

プログラム（講演）

7月26日（金） 第1会場（4F ホール1・2・3） 11:00～11:10

開会式

【当番世話人】加藤 直也（千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学）

【代表世話人】工藤 正俊（近畿大学医学部 消化器内科）

7月26日（金） 第1会場（4F ホール1・2・3） 11:10～11:40

特別講演

【司 会】竹原 徹郎（大阪大学大学院医学研究科 内科系臨床医学専攻 消化器内科学）

SL 腫瘍浸潤リンパ球の解析から見えてきたもの
岡山大学学術研究院医歯薬学域（医学系）腫瘍微小環境学分野
○富樫 庸介

7月26日（金） 第1会場（4F ホール1・2・3） 11:50～12:40

ランチョンセミナー 1

【司 会】糸林 詠（国保旭中央病院 副院長、消化器画像診断部長、医療安全管理推進室長）

【共 催】アッヴィ合同会社

LS1-1 C型慢性肝疾患、残された課題
¹金沢大学保健管理センター、²金沢大学附属病院 肝臓センター
○島上 哲朗^{1,2}

LS1-2 自己免疫性肝炎の病態と治療（免疫チェックポイント阻害薬関連肝障害も含めて）
¹国際医療福祉大学医学部消化器内科、²国際医療福祉大学医学部病理診断科
○海老沼 浩利¹、井上 和明¹、小無田 美菜²

プレナリーセッション1

【司 会】上野 義之(山形大学医学部 内科学第二講座)
武富 紹信(北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室I)

PL1-1 切除不能肝細胞癌におけるアテゾリズマブ+ベバシズマブとレンバチニブの治療成績：
PRISM 試験の初期 1000 例の結果

¹ 国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科、² 九州大学大学院 消化器・総合外科、

³ 大阪大学大学院医学系研究科 口腔内微生物制御学共同研究講座、

⁴ 千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学、⁵ 広島大学病院 消化器内科、

⁶ 久留米大学医学部内科学講座 消化器内科部門、⁷ 金沢大学附属病院 消化器内科、

⁸ 熊本大学病院 消化器内科、⁹ 東京大学医学部附属病院 消化器内科、

¹⁰ 横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター内科、

¹¹ 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科、¹² 埼玉医科大学病院 消化器内科・肝臓内科、

¹³ 徳島大学病院 消化器内科、¹⁴ 北里大学医学部 消化器内科、

¹⁵ 国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科、¹⁶ 神奈川県立がんセンター 消化器内科、

¹⁷ 近畿大学病院 消化器内科

○池田 公史¹、伊藤 心二²、小野塚 大介³、小笠原 定久⁴、河岡 友和⁵、新関 敬⁶、

山下 太郎⁷、田中 靖人⁸、山田 友春⁹、沼田 和司¹⁰、永井 英成¹¹、持田 智¹²、友成 哲¹³、

日高 央¹⁴、建石 良介⁹、山下 竜也⁷、奥坂 拓志¹⁵、加藤 直也⁴、古瀬 純司¹⁶、工藤 正俊¹⁷

PL1-2 肝細胞癌の再発治療における薬物療法の有用性

京都大学 肝胆膵・移植外科

○西尾 太宏、楊 知明、西野 裕人、小木曾 聡、穴澤 貴行、長井 和之、内田 洋一郎、

伊藤 孝司、石井 隆道、波多野 悦朗

PL1-3 進行肝細胞癌に対する術前レンバチニブ療法の有効性と安全性を検証する多施設共同第2
相試験 (LENS-HCC 試験)

¹ 東京大学 肝胆膵外科・人工臓器移植外科、² 兵庫医科大学 肝・胆・膵外科、

³ 京都大学 肝胆膵・移植外科、⁴ 長崎大学 移植・消化器外科、⁵ 順天堂大学 肝胆膵外科、

⁶ 山口大学 消化器・腫瘍外科、⁷ 虎の門病院 消化器外科(肝胆膵)、

⁸ 国立国際医療研究センター 肝胆膵外科、⁹ 杏林大学 肝胆膵外科、¹⁰ がん研究会有明病院 肝胆膵外科、

¹¹ 都立駒込病院 肝胆膵外科、

¹² 国立国際医療研究センター 臨床研究センター JCRAC 運営部 臨床データ管理室、

¹³ 東京大学生物統計情報学

○市田 晃彦¹、有田 淳一¹、波多野 悦朗^{2,3}、江口 晋⁴、齋浦 明夫⁵、永野 浩昭⁶、進藤 潤一⁷、

橋本 雅司⁷、竹村 信行⁸、田浦 康二郎⁹、阪本 良弘⁹、高橋 祐¹⁰、脊山 泰治¹¹、

佐々木 泰治¹²、上村 鋼平¹³、國土 典宏⁸、長谷川 潔¹

PL1-4 切除不能肝細胞癌に対するデュルバルマブ・トレメリムマブ併用療法の有効性、安全性に
関する検討

¹ 広島大学病院 消化器内科、² 広島大学病院 がん化学療法科

○内川 慎介¹、河岡 友和¹、江盛 智明¹、田中 愛子¹、田中 裕輔¹、橋本 晃¹、三田村 祐里¹、

平岡 敬一¹、小坂 正成¹、上平 祐輔¹、山岡 賢治¹、藤井 康智²、藤野 初江¹、大野 敦司¹、

村上 英介¹、三木 大樹¹、柘植 雅貴¹、岡 志郎¹

PL1-5 デュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法使用1年から得られたこと～多施設共同研究～

¹久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門、²山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学、
³徳島大学病院 消化器内科、⁴名古屋大学医学部附属病院 消化器内科、⁵香川大学医学部 消化器神経内科、
⁶岡山大学病院 消化器内科、⁷NHO 高崎総合医療センター 臨床研究部、
⁸群馬県済生会前橋病院 消化器内科、⁹川崎医科大学 消化器内科学、¹⁰岩本内科医院、¹¹久留米中央病院、
¹²HIVE-J study group

○下瀬 茂男^{1,12}、佐伯 一成^{2,12}、友成 哲^{3,12}、伊藤 隆徳^{4,12}、谷 丈二^{5,12}、竹内 康人^{6,12}、
柿崎 暁^{7,12}、畑中 健^{8,12}、佐々木 恭^{9,12}、岩本 英希^{1,10,12}、板野 哲^{11,12}

PL1-6 脈管浸潤を伴う進行肝細胞癌患者を対象とした Durvalumab・Tremelimumab と重粒子線治療の併用療法の安全性と有効性を評価する第Ib相臨床試験：DEPARTURE

¹千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学、²筑波大学附属病院 放射線腫瘍科、
³量子科学技術研究開発機構 QST 病院、⁴千葉大学医学部附属病院 臨床試験部

○興梠 慧輔¹、小笠原 定久¹、牧島 弘和^{2,3}、若月 優³、高橋 旭⁴、神崎 洋彰¹、小林 和史¹、
井上 将法¹、清野 宗一郎¹、中村 昌人¹、叶川 直哉¹、近藤 孝行¹、中本 晋吾¹、
仕子 優樹⁴、小澤 義人⁴、稲葉 洋介⁴、黒川 友哉⁴、花岡 英紀⁴、山田 滋³、加藤 直也¹

7月26日(金) 第1会場(4F ホール1・2・3) 14:20～15:10

スポンサーセッション1

肝細胞癌薬物治療の最新の話

【司 会】工藤 正俊(近畿大学医学部 消化器内科 主任教授)

【共 催】中外製薬株式会社

SS1-1 アテゾリズマブ+ベバシズマブの実臨床のインパクト—4年の経験から振り返る—

藤田医科大学医学部 消化器内科学

○葛谷 貞二

SS1-2 切除不能肝細胞癌に対するTACE併用複合免疫療法

社会医療法人 恵佑会札幌病院 放射線診断科

○児玉 芳尚

7月26日(金) 第1会場(4F ホール1・2・3) 15:10～16:00

スポンサーセッション2

【司 会】泉 並木(武蔵野赤十字病院 名誉院長)

【共 催】アストラゼネカ株式会社

SS2 肝細胞癌における複合免疫療法—CTLA-4 blockade と VEGF blockade—

山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学

○佐伯 一成

7月26日(金) 第1会場(4F ホール1・2・3) 17:50~18:40

イブニングセミナー

進行肝細胞癌における最適な逐次治療を目指して

【司 会】多田 俊史 (姫路赤十字病院 肝臓内科 部長)

【共 催】武田薬品工業株式会社

ES-1 複合免疫療法時代の肝細胞癌薬物療法におけるカボザンチニブの役割

武蔵野赤十字病院 消化器内科 副部長

○安井 豊

ES-2 PK/PD を踏まえた肝細胞癌カボザンチニブ治療のマネジメント

順天堂大学医学部附属練馬病院 消化器内科 専任准教授

○大久保 裕直

7月26日(金) 第2会場(4F カンファレンスルーム A1+A2+A3)ブースA 16:00~16:45

一般演題 1

Durvalumab+Tremelimumab 併用療法 1

【司 会】川村 祐介 (虎の門病院 肝臓センター 内科)

長谷川 潔 (東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科・人工臓器移植外科)

OS1-1 当科におけるデュルバルマブ+トレメリムマブの使用経験

¹東邦大学医療センター大森病院 消化器内科、²東邦大学薬学部 病態生化学

○向津 隆規¹、永井 英成¹、南雲 秀樹¹、毛利 州秀¹、吉峰 尚幸¹、松井 哲平¹、大道 泰子¹、
和久井 紀貴¹、靱山 浩一¹、松貝 考慈²、松田 尚久¹

OS1-2 根治治療不能肝細胞癌における STRIDE レジメンの治療成績

愛媛大学医学系研究科

○中村 由子、廣岡 昌史、盛田 真、矢野 怜、岡崎 雄貴、今井 祐輔、渡辺 崇夫、吉田 理、
徳本 良雄、阿部 雅則、日浅 陽一

OS1-3 Child-Pugh B の切除不能肝癌患者に対する Durvalumab+Tremelimumab 療法/Durvalumab 単独療法初期成績

¹宝塚市立病院 消化器内科、²RELPEC/HCC48

○大濱 日出子¹、平岡 淳²、多田 俊史²、畑中 健²、谷 丈二²、小川 力²、高口 浩一²、
糸林 詠²、厚川 正則²、辻 邦彦²、田尻 和人²、豊田 秀徳²、矢田 豊²、黒田 英克²、
石川 達²、海堀 昌樹²、能祖 一裕²、日浅 陽一²、工藤 正俊²、熊田 卓²

OS1-4 切除不能肝細胞癌に対するデュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法の実臨床成績～治療ラインと後治療の検討～

武蔵野赤十字病院 消化器内科

○内原 直樹、土谷 薫、安井 豊、田口 美奈、山崎 雄大、田中 雄紀、木村 昌平、
八木田 純子、慶徳 大誠、岡田 理沙、樋口 麻友、高浦 健太、田中 将平、前屋舗 千明、
玉城 信治、中西 裕之、泉 並木、黒崎 雅之

OS1-5 デュルバルマブ・トレメリムマブ併用療法導入初期の治療成績から薬物療法の最適な sequence を考える

¹ 神戸大学大学院医学研究科 外科学講座 肝胆膵外科学分野、

² 神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 消化器内科学分野、³ 神戸低侵襲がん医療センター

○石原 伸朗¹、小松 昇平¹、矢野 嘉彦²、藤島 佳未³、石田 淳³、木戸 正浩¹、権 英寿¹、
福島 健司¹、浦出 剛史¹、宗 慎一¹、吉田 俊彦¹、荒井 啓輔¹、柳本 泰明¹、外山 博近¹、
松浦 敬憲²、上田 佳秀²、福本 巧¹

7月26日(金) 第2会場(4F カンファレンスルーム A1+A2+A3)ブース B 16:00~16:45

一般演題 2

Conversion/Combination 1

【司 会】中馬 誠 (JCHO 横浜保土ヶ谷中央病院 消化器内科)

平岡 淳 (愛媛県立中央病院 消化器内科)

OS2-1 ATZ+BV療法とTACEのcombination/sequential therapyの有用性の検証

¹ 東北大学病院 消化器内科、² 東北大学 保険管理センター

○二宮 匡史¹、鶴岡 未央¹、佐藤 公亮¹、澤橋 里子¹、小貫 正純¹、大内 啓志¹、渡邊 健吾¹、
井上 淳^{1,2}、正宗 淳¹

OS2-2 クローン病に合併した多発巨大肝細胞癌に対して Atezolizumab + Bevacizumab 療法後に肝切除を施行した一例

¹ 旭川医科大学 消化器・肝胆膵移植外科、² 旭川医科大学 内科学講座 消化器内科学分野

○榎本 克朗¹、牧野 開¹、横尾 英樹¹、今井 浩二¹、島田 慎吾¹、高橋 裕之¹、水上 奨一郎¹、
澤田 康司²

OS2-3 根治を目指した LEN-TACE 治療経験

熊本大学大学院生命科学研究部 生体機能病態学分野 消化器内科学

○檜原 哲史、徳永 堯之、豊田 俊徳、田中 健太郎、稲田 浩気、飯尾 悦子、吉丸 洋子、
渡邊 丈久、長岡 克弥、瀬戸山 博子、田中 靖人

OS2-4 アテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法で PD になった後に TACE を追加しながらアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法を継続した症例の検討

静岡県立静岡がんセンター IVR 科

○佐藤 壘、新槇 剛、浅原 和久

OS2-5 Vp4 を伴う HCC に対して短期照射放射線治療を併用した ATZ/BEV 療法の有効性

三重大学病院 消化器・肝臓内科

○爲田 雅彦、小倉 英、田中 秀明、中川 勇人

一般演題3

症例報告1

【司 会】 清水 雅仁 (岐阜大学大学院 消化器内科学)
畑中 健 (群馬県済生会前橋病院 消化器内科)

- OS3-1 全身療法中に一つの小有病変に対する超選択的肝動脈化学塞栓療法を追加して奏功が得られた両葉多発肝細胞癌の一例
¹がん研究会有明病院 肝胆膵内科、²がん研究会有明病院 超音波診断・IVR部
○岡本 武士¹、松枝 清²、佐藤 洋一郎¹、平井 達基¹、前川 有里¹、鈴木 由佳理¹、
三重 堯文¹、古川 貴光¹、武田 剛志¹、佐々木 隆¹、尾阪 将人¹、笹平 直樹¹
- OS3-2 破裂に対し選択的TAE後、早期に開始したアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法が奏功した高度多発肝細胞癌の一例
国立病院機構九州がんセンター 消化器・肝胆膵内科
○森田 祐輔、田中 ゆき、杉本 理恵
- OS3-3 LEN-TACEとLEN-HAICの連携が有用であった急速進行肝癌の1例
大阪赤十字病院 消化器内科
○喜多 竜一、岸渕 安也名、藤尾 行恵、服部 友哉、坂本 梓、米門 秀行、木村 達、
丸澤 宏之
- OS3-4 診断に難渋したアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法中に生じた皮膚筋炎の一例
順天堂大学練馬病院 消化器内科
○大久保 裕直、池嶋 俊亮、鈴木 彬実、伊藤 光一、福生 有華
- OS3-5 デュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法中に甲状腺クリーゼを発症した進行肝細胞癌の一例
¹独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 肝臓内科、
²独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 臨床研究センター
○釘山 有希¹、松本 耕輔¹、末廣 智之¹、本吉 康英^{1,2}、佐伯 哲¹、長岡 進矢^{1,2}、山崎 一美^{1,2}、
小森 敦正^{1,2}、八橋 弘²
- OS3-6 デュルバルマブ・トレメリムマブ併用療法中に高CK血症を呈した切除不能肝細胞癌の2例
岩手医科大学附属病院 消化器内科
○渡辺 拓也、及川 隆喜、伊藤 麻美、中屋 一碧、阿部 弘昭、遊佐 健二、阿部 珠美、
鈴木 彰子、遠藤 啓、吉田 雄一、柿坂 啓介、宮坂 昭生、黒田 英克、松本 主之
- OS3-7 デュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法治療開始後に併存胃癌が治癒切除可能となった切除不能肝細胞癌の1例
武蔵野赤十字病院 消化器内科
○土谷 薫、安井 豊、田口 美奈、山崎 雄大、内原 直樹、田中 雄紀、木村 昌平、
八木田 純子、慶徳 大誠、岡田 理沙、樋口 麻友、高浦 健太、田中 将平、前屋舗 千明、
玉城 信治、中西 裕之、泉 並木、黒崎 雅之

一般演題 4

有害事象

【司 会】上嶋 一臣 (近畿大学医学部 消化器内科)
日高 央 (北里大学医学部 消化器内科)

- OS4-1 レンバチニブ AE 中止 2 症例から考える全身薬物療法の Drug-off を積極的に検討可能な臨床像
¹愛媛県立中央病院 消化器内科、²愛媛大学医学部附属病院 第三内科
○木村 優伽¹、平岡 淳¹、多田 藤政¹、二宮 朋之¹、日浅 陽一²
- OS4-2 切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の治療効果における有害事象の影響
¹大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学、²大阪国際がんセンター 肝胆膵内科、
³大阪警察病院 消化器内科、⁴大阪急性期・総合医療センター 消化器内科、⁵関西労災病院 消化器内科、
⁶国立病院機構大阪医療センター 消化器内科、⁷市立豊中病院 消化器内科、⁸市立池田病院 消化器内科、
⁹JCHO 大阪病院 消化器内科、¹⁰市立貝塚病院 消化器内科
○前阪 和城¹、疋田 隼人¹、甲斐 真知子¹、田畑 優貴¹、小玉 尚宏¹、大川 和良²、
宮崎 昌典³、薬師神 崇行⁴、野崎 泰俊⁵、阪森 亮太郎⁶、松本 健吾⁷、石田 永⁸、金子 晃⁹、
垣田 成庸¹⁰、巽 智秀¹、竹原 徹郎¹
- OS4-3 胃食道静脈瘤合併肝細胞癌患者における Atezolizumab+Bevacizumab 治療の有害事象の解析
¹愛媛県立中央病院 消化器病センター内科、²RELPEC/HCC48 多施設共同研究
○多田 藤政¹、大濱 日出子²、多田 俊史²、畑中 健²、狩山 和也²、長沼 篤²、筒井 朱美²、
石川 達²、小川 力²、森下 朝洋²、田尻 和人²、安田 諭²、糸林 詠²、福西 新弥²、
辻 邦彦²、糸川 典夫²、黒田 英克²、小坂 久²、日浅 陽一²、熊田 卓²
- OS4-4 切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ療法の免疫関連有害事象発症に関わる治療前因子の検討
武蔵野赤十字病院 消化器内科
○安井 豊、土谷 薫、田口 美奈、山崎 雄大、内原 直樹、田中 雄紀、木村 昌平、
八木田 純子、慶徳 大誠、岡田 理沙、樋口 麻友、高浦 健太、田中 将平、前屋舗 千明、
玉城 信治、中西 裕之、泉 並木、黒崎 雅之
- OS4-5 進行肝細胞癌に対する Atezolizumab+Bevacizumab 療法における irAE 肝障害発症予測の試み
¹手稲溪仁会病院 消化器病センター、²RELPEC/HCC48
○田中 一成^{1,2}、辻 邦彦^{1,2}、平岡 淳²、多田 俊史²、畑中 健²、狩山 和也²、糸林 詠²、
高口 浩一²、矢田 豊²、川田 一仁²、石川 達²、厚川 正則²、黒田 英克²、田尻 和人²、
柿崎 暁²、海堀 昌樹²、日浅 陽一²、飯島 尋子²、工藤 正俊²、熊田 卓²
- OS4-6 進行肝細胞癌に対するデュルバルマブ・トレメリムマブ併用療法で惹起された irAE 腸炎症例の検討
千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学
○藤谷 誠、小笠原 定久、澤田 翠、赤塚 鉄平、伊在井 亮、土屋 貴大、三輪 千尋、
米本 卓弥、藤本 健太郎、弓田 冴、宇野澤 秀美、興梠 慧輔、井上 将法、叶川 直哉、
中村 昌人、近藤 孝行、中本 晋吾、加藤 直也

一般演題 5

薬物療法

【司 会】田中 靖人 (熊本大学大学院生命科学研究部 生体機能病態学分野消化器内科学講座)
中川 勇人 (三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学)

- OS5-1 切除不能肝細胞癌に対する免疫治療後における Lenvatinib の 2nd line としての有用性
¹東邦大学医療センター大森病院 消化器内科、²東邦大学薬学部 病態生化学研究室
○毛利 州秀¹、向津 隆規¹、松井 哲平¹、南雲 秀樹¹、吉峰 尚幸¹、和久井 紀貴¹、
檜貝 孝慈²、永井 英成¹
- OS5-2 レンバチニブの早期脱落群の特徴および他剤への切り替えのタイミングの検討
市立貝塚病院
○安井 利光、城野 碧、津室 悠、佐竹 真、青井 健司、城 尚志、垣田 成庸、片山 和宏
- OS5-3 治療中の NLR の変化からみた immune modulator としてのレンバチニブの可能性
飯塚病院 肝臓内科
○桑野 哲史、高平 順朗、鈴木 秀生、田中 紘介、増本 陽秀、本村 健太
- OS5-4 当院でのカボザンチニブ投与例に関する検討
姫路赤十字病院 消化器内科
○村上 詩歩、多田 俊史、中村 進一郎、岡田 裕之
- OS5-5 全身薬物療法時代の進行肝細胞癌に対する動注化学療法
千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学
○土屋 貴大、井上 将法、藤谷 誠、澤田 翠、赤塚 鉄平、伊在井 亮、三輪 千尋、
米本 卓弥、藤本 健太郎、弓田 冴、宇野澤 秀美、興梠 慧輔、中村 昌人、叶川 直哉、
近藤 孝行、小笠原 定久、中本 晋吾、加藤 直也
- OS5-6 非がん診療連携拠点病院における切除不能肝細胞癌に対する全身薬物療法の実態調査
東千葉メディカルセンター 消化器内科
○亀崎 秀宏、高橋 大輝、多田 健太、楊 薇、岩永 光巨、前田 隆宏、妹尾 純一

一般演題 6

症例報告 2

【司 会】大川 和良 (大阪国際がんセンター 肝胆膵内科)
河岡 友和 (広島大学病院 消化器内科)

- OS6-1 腰椎に生じた原発不明肝細胞癌に対しデュルバルマブ、トレメリムマブ併用療法により完全奏効が得られた一例
¹広島大学病院 消化器内科、²広島大学病院 がん化学療法科
○田中 愛子¹、内川 慎介¹、小坂 正成¹、白根 佑樹¹、上平 祐輔¹、三浦 凌一¹、
村上 せらみ¹、山岡 賢治¹、藤井 康智²、藤野 初江¹、大野 敦司¹、村上 英介¹、
三木 大樹¹、河岡 友和¹、柘植 雅貴¹、岡 志郎¹

- OS6-2 アテゾリズマブ/ベバシズマブ併用療法不応例に対してデュルマルマブ/トレメリムマブ併用療法が著効した肝細胞癌の一例
川崎医科大学 消化器内科学
○佐々木 恭、大幸 一真、吉岡 奈穂子、仁科 惣治
- OS6-3 デュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法開始後にシスプラチン肝動注化学療法を行い腫瘍制御が得られた切除不能肝細胞癌の1例
岡山市立市民病院
○塩田 祥平、後原 健汰、青江 佳歩、原 諒真、森分 梨奈、湧田 暁子、狩山 和也、能祖 一裕
- OS6-4 肝予備能の保持が予後延長に寄与した三重複癌の1例
¹新潟大学医歯学総合研究科 消化器内科学分野、
²新潟大学大学院医歯学総合研究科 健康寿命延伸・消化器疾患先制医学講座
○小島 康輔¹、木村 成宏¹、横尾 健²、堀 洲晟¹、宮崎 遥可¹、兼古 祐輔¹、吉田 智彰²、富永 顕太郎¹、佐藤 裕樹¹、林 和直¹、寺井 崇二¹
- OS6-5 眼球内転移を認めた進行肝細胞癌に対して集学的治療が奏効した1例
岡山大学病院
○足立 卓哉、須江 真彦、竹内 康人、大西 秀樹、高木 章乃夫、大塚 基之
- OS6-6 NTRK 融合遺伝子陽性肝細胞癌に対してラロトレクチニブによる薬物療法を施行した1例
¹金沢大学附属病院、²公立松任石川中央病院
○高田 昇¹、千葉 智義¹、木戸 秀典¹、寺島 健志¹、山下 竜也²、山下 太郎¹
- OS6-7 Endoscopic retrograde cholangiopancreatography によって胆道感染を惹起した免疫関連副作用胆管炎の一例
¹千葉大学医学部付属病院、²山梨県立中央病院
○杉原 地平¹、大山 広¹、酒井 美帆¹、渡部 主樹¹、高橋 知也¹、関根 優¹、山田 奈々¹、遠山 翔大²、大内 麻愉¹、菅 元泰¹、永嶋 裕樹¹、高橋 幸治¹、大野 泉¹、豊住 武司¹、加藤 直也¹

7月27日(土) 第1会場(4F ホール1・2・3) 8:00~8:50

モーニングセミナー

【司 会】加藤 直也(千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学 教授)
【共 催】アストラゼネカ株式会社

- MS 切除不能肝細胞癌治療のエビデンスをひもとく
東京大学大学院 医学系研究科 消化器内科学
○建石 良介

7月27日(土) 第1会場(4F ホール1・2・3) 9:00~9:30

教育講演

【司 会】古瀬 純司(地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター 総長)

- EL 肝細胞癌薬物療法の進化と深化
近畿大学医学部 消化器内科 主任教授
○工藤 正俊

プレナリーセッション2

【司 会】波多野 悦朗(京都大学 肝胆膵・移植外科/小児外科)

建石 良介(東京大学医学部附属病院 消化器内科)

PL2-1 Phase 2 study of livmoniplimab in combination with budigalimab in patients with hepatocellular carcinoma

¹近畿大学医学部 消化器内科学、²Memorial Sloan Kettering Cancer Center, New York, NY, USA、

³Weill Medical College at Cornell University, New York, NY, USA、

⁴Division of Hematology and Oncology, Department of Internal Medicine, China Medical University Hospital, Taichung, Taiwan、

⁵Division of Internal Medicine, Hepatobiliary and Immunoallergic Diseases, IRCCS Azienda Ospedaliero-Universitaria di Bologna, Bologna, Italy、

⁶Liver Unit and HPB Oncology Area, Clínica Universidad de Navarra and CIBEREHD, Pamplona, Spain、

⁷AbbVie, Inc., North Chicago, IL, USA

○工藤 正俊¹、Ghassan K. Abou-Alfa^{2,3}、Chang-Fang Chui⁴、Fabio Piscaglia⁵、Bruno Sangro⁶、Anne Henkel⁷、Hua Fang⁷、Maulik Patel⁷、Claire Sutherland⁷、Jerry Ping⁷、Emarjola Bako⁷、Cristiano Ferlini⁷

PL2-2 ペプチドワクチン療法の成功からつながる、肝細胞がん特異的抗原 glypican-3 を標的とする T 細胞受容体遺伝子改変 T (TCR-T) 細胞療法の開発

¹国立がん研究センター先端医療開発センター 免疫療法開発分野、

²国立がん研究センター東病院 肝胆膵外科、³タカラバイオ株式会社

○寺田 剛^{1,2}、大貫 和信¹、下村 真菜美¹、鈴木 利宙¹、天石 泰典³、竹市 華帆³、工藤 雅史²、杉本 元一²、小林 信²、藤浪 紀洋¹、竹之内 一政¹、塚本 信夫¹、小西 大²、岡本 幸子³、後藤田 直人²、中面 哲也¹

PL2-3 癌免疫微小環境解析による進行肝細胞癌の複合免疫療法効果予測

¹大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学、²飯塚病院

○山本 修平¹、小玉 尚宏¹、栗野 哲史²、本村 健太²、前阪 和城^{1,2}、田畑 優貴¹、疋田 隼人¹、巽 智秀¹、竹原 徹郎¹

PL2-4 全国原発性肝癌追跡調査の機械学習により構築された最適薬物療法を推奨する診療支援 AI アルゴリズム

¹国立国際医療研究センター病院 肝胆膵外科、²国立国際医療研究センター がん総合診療センター、

³帝京大学医学部附属病院 内科、⁴東京大学大学院医学系研究科 消化器内科、⁵日本アイ・ビー・エム、

⁶日本医師会総合政策研究センター、⁷福岡大学医学部 放射線医学教室、⁸済生会二日市病院 検査部、

⁹神戸大学大学院医学研究科 放射線診断学分野、¹⁰神戸大学 肝胆膵外科、

¹¹京都大学医学研究科 肝胆膵・移植外科、¹²徳島大学 消化器・移植外科、

¹³千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学、¹⁴兵庫医科大学 消化器内科、¹⁵武蔵野赤十字病院 消化器科、

¹⁶国際医療福祉大学医学部、¹⁷近畿大学医学部 消化器内科、¹⁸国立国際医療研究センター病院 理事長

○國土 貴嗣¹、山田 康秀²、浅岡 良成³、建石 良介⁴、壁谷 佳典⁵、鎌田 亜美⁵、吉田 澄人⁶、中村 悠馬⁵、吉満 研吾⁷、矢野 博久⁸、村上 卓道⁹、福本 巧¹⁰、波多野 悦朗¹¹、島田 光生¹²、加藤 直也¹³、飯島 尋子¹⁴、黒崎 雅之¹⁵、坂元 亨宇¹⁶、工藤 正俊¹⁷、國土 典宏¹⁸

PL2-5 肝細胞癌に対する複合免疫療法におけるコンビネーション治療の有効性

九州大学大学院 消化器・総合外科

○伊藤 心二、戸島 剛男、吉屋 匠平、別城 悠樹、泉 琢磨、伊勢田 憲史、利田 賢哉、吉住 朋晴

PL2-6 肝癌に対するアテゾリズマブとベバシズマブ併用療法後のコンバージョン症例の治療成績：コンバージョン症例はPR症例より良好で、CR症例と同等か？

¹群馬県済生会前橋病院、²RELPEC/HCC48 study group

○畑中 健¹、柿崎 暁²、平岡 淳²、狩山 和也²、多田 俊史²、豊田 秀徳²、糸林 詠²、高口 浩一²、石川 達²、辻 邦彦²、厚川 正則²、谷 丈二²、大濱 日出子²、田中 一成²、長沼 篤²、黒田 英克²、海堀 昌樹²、工藤 正俊²、熊田 卓²

7月27日(土) 第1会場(4F ホール1・2・3) 11:20~12:10

スポンサードセッション3

複雑化する肝癌薬物療法におけるレンバチニブの役割

【司 会】森口 理久(京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器内科学教室 講師)
【共 催】エーザイ株式会社/MSD 株式会社

SS3-1 肝細胞癌におけるFGFの分子メカニズムと意義—個別化医療を目指したバイオマーカー検討

北海道大学医学部消化器内科

○須田 剛生

SS3-2 シークエンシャル治療におけるこれからのレンバチニブの使い方～本邦での進行肝細胞癌に対する治療実態情報を踏まえて～

帝京大学医学部 内科学講座

○浅岡 良成

7月27日(土) 第1会場(4F ホール1・2・3) 12:20~13:10

ランチョンセミナー2

【司 会】吉治 仁志(奈良県立医科大学 消化器内科学講座(消化器・代謝内科)教授)
【共 催】ギリアド・サイエンシズ株式会社

LS2 B型肝炎と肝がん診療における薬物療法の最適化

大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学 学内講師

○小玉 尚宏

7月27日(土) 第1会場(4F ホール1・2・3) 15:30~15:45

沖田賞授賞式

【代表世話人】工藤 正俊(近畿大学医学部 消化器内科)

7月27日(土) 第1会場(4F ホール1・2・3) 15:45~16:00

第28回・第29回日本肝がん分子標的治療研究会最優秀演題 Award 授賞式

【代表世話人】工藤 正俊 (近畿大学医学部 消化器内科)

第28回最優秀演題 Award

肝がん微小環境において DGK ζ が免疫応答を制御するメカニズムについての基礎研究
北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室 I

○志智 俊介

アテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法の予後から考える BCLC stage B 肝細胞癌における tumor marker スコアの有用性：多施設共同研究

手稲溪仁会病院 消化器病センター

○田中 一成

多発肝細胞癌に対する atezolizumab+bevacizumab 投与後の外科切除の試み

旭川医科大学外科学講座 肝胆膵・移植外科学分野

○高畠 宏規

デュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法を見据えた肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の治療戦略

徳島大学病院

○友成 哲

切除不能肝細胞癌に対するカボザンチニブ 7 投 7 休投与法の有用性：東北多施設登録研究の結果から

岩手医科大学 内科学講座 消化器内科分野

○黒田 英克

初回 AB 療法は PD も、Rechallenge 療法にて CR が得られた ABC conversion、drug free の一例

高松赤十字病院 初期臨床研修医

○近藤 由菜

第29回最優秀演題 Award

癌免疫微小環境解析による進行肝細胞癌の複合免疫療法効果予測

大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学

○山本 修平

肝細胞癌に対する Triple therapy の基礎的 Rationale～抗 PD-L1、抗 VEGF、抗 CTLA-4 抗体のシーケンス治療～

久留米大学内科学講座 消化器内科部門

○岩本 英希

AB 療法の Re-challenge 療法にて CR が得られた症例の病理学的検討

高松赤十字病院 初期臨床研修医

○二宮 七海

進行肝細胞癌に対するデュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法の早期治療効果と安全性

北海道大学病院 消化器内科

○荘 拓也

肝細胞癌に対するラジオ波治療で免疫アジュバント治療をすべき症例の臨床像

愛媛県立中央病院 消化器内科

○平岡 淳

進行肝細胞癌に対するデュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法の治療中に生じた重症サイトカイン放出症候群の一例

千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学

○尾崎 友美

7月27日(土) 第1会場(4F ホール1・2・3) 16:10~17:00

スポンサーセッション4

OS 延長を目指した肝内胆管癌の新しい治療戦略

【司 会】池田 公史 (国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科 科長)

【共 催】インサイト・ジャパン株式会社

SS4-1 肝内胆管癌に対する個別化治療と外科医の役割

九州大学大学院 消化器・総合外科(第二外科) 診療准教授

○伊藤 心二

SS4-2 肝内胆管癌の治療—がん遺伝子パネル検査を中心に内科医の視点から

東京大学医学部附属病院 臨床腫瘍科 特任講師/腫瘍センター 副センター長

○石垣 和祥

7月27日(土) 第1会場(4F ホール1・2・3) 17:00~17:10

閉会式・次回当番世話人挨拶

【代表世話人】工藤 正俊 (近畿大学医学部 消化器内科)

【当番世話人】加藤 直也 (千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学)

【次回当番世話人】能祖 一裕 (岡山市立市民病院 消化器内科)

7月27日(土) 第2会場(4F カンファレンスルームA1+A2+A3)ブースA 13:20~14:08

一般演題7

基礎研究/バイオマーカー

【司 会】常山 幸一 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 疾患病理学分野)

正木 勉 (香川県済生会病院 臨床研修センター)

OS7-1 切除不能肝細胞癌に対する全身薬物療法・免疫治療時代の3種類の腫瘍マーカー陽性割合

¹愛媛県立中央病院・消化器内科、²RELPEC/HCC48

○平岡 淳¹、工藤 正俊²、多田 俊史²、畑中 健²、大濱 日出子²、能祖 一裕²、柿崎 暁²、高口 浩一²、石川 達²、小川 力²、谷 丈二²、田尻 和人²、豊田 秀徳²、糸林 詠²、田中 一成²、厚川 正則²、黒田 英克²、海堀 昌樹²、日浅 陽一²、熊田 卓²

- OS7-2 血液凝固因子 Von Willebrand factor は進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の効果予測因子になりうるか
¹奈良県立医科大学、²西和医療センター、³瓦谷クリニック、⁴宇陀市立病院
 ○西村 尚起¹、浪崎 正¹、高谷 広章²、辻 裕樹¹、藤永 幸久¹、西村 典久¹、北川 洸¹、佐藤 慎哉¹、鍛治 孝祐¹、瓦谷 英人³、赤羽 たけみ⁴、吉治 仁志¹
- OS7-3 切除不能進行肝癌薬物療法（Lenvatinib）における血漿マイオカイン測定の意義
 長崎大学病院 消化器内科
 ○佐々木 龍、中尾 康彦、福島 真典、原口 雅史、三馬 聡、宮明 寿光、中尾 一彦
- OS7-4 肝細胞癌切除症例における CAF/TAM 発現の意義—MRI 拡散強調画像 ADC 値に着目して—
 徳島大学 消化器・移植外科
 ○齋藤 裕、森根 裕二、山田 眞一郎、寺奥 大貴、池本 哲也、島田 光生
- OS7-5 ミスマッチ修復異常関連遺伝子変異シグネチャーに基づく複合免疫療法の治療効果予測
¹京都大学医学部附属病院 消化器内科、²京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科
 ○竹田 治彦¹、上野 真行¹、三嶋 眞紗子¹、井口 恵里子¹、犬塚 義¹、高井 淳¹、波多野 悦朗²、妹尾 浩¹
- OS7-6 Atezolizumab+Bevacizumab 併用療法により conversion surgery を行い得た肝細胞癌の一例～癌免疫微小環境の免疫染色による評価～
¹久留米大学 内科学講座消化器内科部門、²岩本内科医院、³久留米大学 病理学講座
 ○岩本 英希^{1,2}、三原 勇太郎³、古賀 浩徳¹、川口 巧¹、秋葉 純³

7月27日(土) 第2会場(4F カンファレンスルーム A1+A2+A3)ブース B 13:20~14:08

一般演題 8

Durvalumab+Tremelimumab 併用療法 2

【司 会】大久保 裕直 (順天堂大学医学部附属練馬病院 消化器内科)
 仁科 惣治 (川崎医科大学 消化器内科学)

- OS8-1 進行肝細胞癌に一次治療としてデュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法を行った5例
 岐阜大学医学部 消化器病態学
 ○相羽 優志、高井 光治、今井 健二、華井 竜徳、三輪 貴生、宇野女 慎二、河邊 昌平、清水 雅仁
- OS8-2 切除不能肝細胞癌に対するデュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法およびデュルバルマブ単剤療法～当科の初期使用経験～
 熊本大学病院 消化器内科
 ○徳永 堯之、稲田 浩気、檜原 哲史、田中 健太郎、飯尾 悦子、吉丸 洋子、渡邊 丈久、長岡 克弥、瀬戸山 博子、田中 靖人
- OS8-3 当院の切除不能肝細胞癌に対するデュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法の初期治療成績
 香川大学・消化器・神経内科
 ○谷 丈二、矢野 莉絵、琢磨 慧、中原 麻衣、大浦 杏子、田所 智子、森下 朝洋、小原 英幹

OS8-4 デュルバルマブ+トレメリマブ併用療法の初期治療経験
¹ 神奈川県立がんセンター 消化器内科、² 横浜市立大学附属病院 消化器内科
○福島 泰斗¹、小林 智¹、白石 和雅¹、榎本 昌人¹、濱口 智美¹、戸塚 雄一郎¹、朝井 靖二¹、
上野 誠¹、前田 慎²

OS8-5 当院における Child-Pugh B の切除不能肝細胞癌に対する Durvalumab 単剤投与の経験
¹ 山口大学医学部附属病院 検査部、² 山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学、
³ 山口大学大学院医学系研究科 臨床検査・腫瘍学
○田邊 規和^{1,2}、佐伯 一成²、桐原 愛果²、江種 真穂²、西山 夏子²、藤岡 毅²、川本 大樹²、
佐々木 嶺²、西村 達朗²、松本 俊彦²、石川 剛²、山崎 隆弘^{1,3}、高見 太郎²

OS8-6 切除不能肝細胞癌に対する当院の Durvalumab 単剤の実臨床での使用経験
国保旭中央病院 消化器内科
○中川 美由貴、糸林 詠、萩原 康平、金 隆人、鈴木 隆人、小林 里彩子、長澤 正憲、
瀬谷 俊格、宮川 明祐、樋口 正美、窪田 学、中村 朗、紫村 治久、志村 謙次

7月27日(土) 第2会場(4F カンファレンスルーム A1+A2+A3)ブースC 13:20~14:09

一般演題 9

症例報告 3

【司 会】海堀 昌樹 (関西医科大学 肝臓外科学講座)
日高 央 (北里大学医学部 消化器内科)

OS9-1 アテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法において、長期間ベバシズマブを休薬しても良好な長期予後を得られた1例
山形大学医学部附属病院
○鈴木 郁也、芳賀 弘明、内山 ふみ、槇 慶太、勝見 智大、星川 恭子、上野 義之

OS9-2 アテゾリズマブ・ベバシズマブ投与後 Drug free 期間を経てデュルバルマブ単剤投与を行なった肝細胞がんの1例
東京医科大学茨城医療センター 消化器内科
○玉虫 惇、中川 俊一郎、小西 直樹、屋良 昭一郎、森山 由貴、高木 亮輔、小宮山 夏永、
門馬 匡邦、平山 剛、岩本 淳一、本多 彰、池上 正

OS9-3 腫瘍内出血後に部分的塞栓術を繰り返し施行しアテゾリズマブ/ベバシズマブが継続投与できている肝細胞癌の一例
岡山市立市民病院 消化器内科
○原 諒真、湧田 暁子、後原 健汰、青江 佳歩、森分 梨奈、塩田 祥平、狩山 和也、
能祖 一裕

OS9-4 血液透析中の Vp4 合併進行肝細胞癌患者に対して、肝動注、放射線療法、複合免疫療法、分子標的薬を含む集学的治療により奏効が得られている一例
¹ 県立広島病院 消化器・肝臓内科、² 県立広島病院 臨床腫瘍科、³ 県立広島病院 放射線治療科、
⁴ 県立広島病院 放射線診断科
○小坂 祐未¹、中原 隆志¹、児玉 美千世²、土井 歆子³、稗田 雅司⁴、相方 浩¹

OS9-5 肝細胞癌に対する複合免疫療法後に特殊な肝細胞癌が発症した 1 例
¹ 国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科、² 東京大学医学部附属病院 肝胆膵・人工臓器移植外科、
³ 国立がん研究センター中央病院 肝胆膵外科、⁴ 国立がん研究センター中央病院 病理診断科
○丸木 雄太¹、高本 健史^{2,3}、近藤 俊輔¹、永塩 美邦¹、脇岡 範¹、森実 千種¹、上野 秀樹¹、
水井 崇浩³、伴 大輔³、奈良 聡³、江崎 稔³、平岡 伸介⁴、奥坂 拓志¹

OS9-6 抗 PD-L1 抗体+抗 CTLA4 抗体併用療法後に心筋炎を発症した 1 症例
北里大学医学部医学科
○飯田 淳貴、日高 央、岩崎 秀一郎

OS9-7 切除不能進行肝細胞癌に対する薬物療法中に腫瘍崩壊症候群・肝細胞癌切迫破裂・サイトカイン放出症候群を経て、最終的に肝内の病勢制御が得られた 1 例
¹ 虎の門病院 肝臓センター 内科、² 虎の門病院 肝臓センター 外科
○川村 祐介¹、芥田 憲夫¹、進藤 潤一²、松村 優²、大久保 悟志²、山本 茂輝¹、
エリクソン 安香¹、瀬崎 ひとみ¹、保坂 哲也¹、斎藤 聡¹、鈴木 義之¹、池田 健次¹、
荒瀬 康司¹、鈴木 文孝¹、橋本 雅司²、熊田 博光¹

7月27日(土) 第2会場(4F カンファレンスルーム A1+A2+A3)ブース A 14:20~15:05

一般演題 10

Conversion/Combination2

【司 会】森本 直樹 (自治医科大学 内科学講座消化器内科学部門)
伊藤 心二 (九州大学大学院 消化器・総合外科)

OS10-1 アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法後の conversion/combination 療法の検討
¹ 兵庫医科大学 消化器内科 (肝胆膵部門)、² 兵庫医科大学病院 超音波センター、³ 兵庫医科大学 肝胆膵外科
○西村 貴士^{1,2}、飯島 尋子^{1,2}、會澤 信弘¹、多田 正晴³、中村 育夫³、由利 幸久¹、
高嶋 智之¹、池田 直人¹、廣野 誠子³、榎本 平之¹

OS10-2 肝細胞癌における薬物療法後の肝切除の多施設研究
¹ 九州大学大学院 消化器・総合外科、² 大分県立病院 外科、³ 九州がんセンター 肝胆膵外科、
⁴ 福岡市民病院 肝臓外科 (肝臓・胆のう・膵臓)、⁵ 済生会福岡総合病院 外科、⁶ 松山赤十字病院 外科
○伊勢田 憲史¹、伊藤 心二¹、戸島 剛男¹、吉屋 匠平¹、別城 悠樹¹、泉 琢磨¹、利田 賢哉¹、
井口 昭一²、宇都宮 徹²、富野 高広³、杉町 圭史³、森田 和豊⁴、二宮 瑞樹⁴、原田 昇⁵、
皆川 亮介⁶、吉住 朋晴¹

OS10-3 切除不能肝細胞癌に対し薬物療法後に conversion 治療として重粒子線治療を行い腫瘍制御が得られた 4 例
千葉大学医学部附属病院 消化器内科
○安齋 春香、小笠原 定久、藤谷 誠、澤田 翠、赤塚 鉄平、伊在井 亮、土屋 貴大、
三輪 千尋、米本 卓弥、藤本 健太郎、弓田 冴、宇野澤 秀美、興梠 慧輔、井上 将法、
叶川 直哉、中村 昌人、近藤 孝行、中本 晋吾、加藤 直也

OS10-4 進行肝細胞癌に対する Conversion 治療を企図した LEN-TACE 治療の有用性
自治医科大学 内科学講座消化器内科学部門
○森本 直樹、渡邊 俊司、大塚 陽介、上野 航、前田 浩史、五家 里栄、津久井 舞未子、
三浦 光一

OS10-5 切除不能進行肝細胞癌に対する Lenvatinib+NewFP 療法併用療法 (LEN-NewFP) の可能性

¹さいたま赤十字病院 消化器内科、²千葉中央クリニック、

³東京女子医科大学八千代医療センター 消化器内科

○丸田 享¹、甲嶋 洋平¹、渡部 太郎¹、田村 玲¹、大島 忠¹、高橋 正憲¹、大岡 美彦^{2,3}

7月27日(土) 第2会場(4F カンファレンスルーム A1+A2+A3)ブース B 14:20~15:08

一般演題 11

Durvalumab+Tremelimumab 併用療法 3

【司 会】高見 太郎 (山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学)

横尾 英樹 (旭川医科大学 外科学講座 肝胆膵・移植外科学分野)

OS11-1 切除不能肝細胞癌に対する Durvalumab+Tremelimumab 療法の初期経験

独立行政法人国立病院機構長崎医療センター 肝臓内科

○本吉 康英、中村 理貴、松本 耕輔、釘山 有希、末廣 智之、佐伯 哲、長岡 進矢、
山崎 一美、小森 敦正、八橋 弘

OS11-2 進行肝細胞癌に対するデュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法の治療効果と安全性の検討

¹北海道大学病院 消化器内科、²釧路ろうさい病院 内科、³愛育病院 消化器内科、

⁴市立苫小牧病院 消化器内科、⁵NTT 東日本札幌病院 消化器内科、⁶JCHO 北海道病院 消化器センター、

⁷JCHO 札幌北辰病院 消化器内科、⁸北海道消化器科病院 消化器内科、⁹市立函館病院 消化器内科

○荘 拓也¹、須田 剛生¹、甲谷 理紗子¹、佐々木 貴志¹、北潟谷 隆¹、大原 正嗣¹、
細田 峻一²、山田 鍊²、佃 曜子³、小林 智絵⁴、川岸 直樹⁵、小川 浩司⁵、馬場 英⁶、
高木 智史⁷、目黒 高志⁸、吉田 苑永⁹、山本 義也⁹、坂本 直哉¹

OS11-3 当院における進行肝細胞癌に対するデュルバルマブ/トレメリムマブ併用療法の有効性の検討

関西医科大学 肝臓外科

○山本 栄和、松島 英之、木口 剛造、石崎 守彦、小坂 久、松井 康輔、海堀 昌樹

OS11-4 切除不能肝細胞癌に対するデュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法の実臨床経験

¹大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学、²和歌山労災病院 肝臓内科

○岡村 順平^{1,2}、打田 佐和子¹、小田桐 直志¹、武藤 芳美¹、萩原 淳司¹、榎本 大¹、
小谷 晃平¹、玉井 秀幸²、河田 則文¹

OS11-5 切除不能肝細胞癌に対する後治療を見据えたデュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法の治療成績

¹徳島大学病院、²香川大学病院

○友成 哲¹、谷 丈二²、田中 宏典¹、河野 豊¹、森下 朝洋²、正木 勉²、高山 哲治¹

OS11-6 切除不能肝細胞癌における STRIDE 療法の 2 パターンの ICI リチャレンジの意義

千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学

○米本 卓弥、小笠原 定久、藤谷 誠、赤塚 鉄平、伊在井 亮、澤田 翠、土屋 貴大、
三輪 千尋、藤本 健太郎、弓田 冴、宇野澤 秀美、興梠 慧輔、井上 将法、中村 昌人、
叶川 直哉、近藤 孝行、中本 晋吾、加藤 直也

一般演題 12

Atezolizumab+Bevacizumab 併用療法

【司 会】大川 和良 (大阪国際がんセンター 肝胆膵内科)

河岡 友和 (広島大学病院 消化器内科)

OS12-1 リアルワールドにおける phase 3 IMbrave 150 試験基準内外例におけるアウトカムの検討

¹ 姫路赤十字病院 内科、² 岐阜協立大学 看護学部、³ 愛媛県立中央病院 消化器内科、

⁴ 大垣市民病院 消化器内科、⁵ 群馬県済生会前橋病院 消化器内科、⁶ 高崎総合医療センター 臨床研究部、

⁷ 岡山市立市民病院 消化器内科、⁸ 関西医科大学 外科学講座、

⁹ 愛媛大学医学部 消化器・内分泌・代謝内科学、¹⁰ 近畿大学医学部 消化器内科、¹¹ RELPEC/HCC48 group

○多田 俊史^{1,11}、熊田 卓^{2,11}、平岡 淳^{3,11}、豊田 秀徳^{4,11}、畑中 健^{5,11}、柿崎 暁^{6,11}、

能祖 一裕^{7,11}、海堀 昌樹^{8,11}、日浅 陽一^{9,11}、工藤 正俊^{10,11}

OS12-2 肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法における dNLR と GNRI を用いた治療成績の検討

¹ 国立病院機構高崎総合医療センター 消化器内科、² RELPEC/HCC48

○長沼 篤^{1,2}、柿崎 暁^{1,2}、平岡 淳²、多田 俊史²、畑中 健²、辻 邦彦²、豊田 秀徳²、

能祖 一裕²、石川 達²、厚川 正則²、糸林 詠²、川田 一仁²、小川 力²、高口 浩一²、

谷 丈二²、田尻 和人²、黒田 英克²、日浅 陽一²、工藤 正俊²、熊田 卓²

OS12-3 アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法は、mALBI grade2 までは治療効果が期待できる
自治医科大学 内科学講座消化器内科学部門

○渡邊 俊司、大塚 陽介、上野 航、前田 浩史、五家 里栄、野本 弘章、高岡 良成、

津久井 舞未子、三浦 光一、森本 直樹

OS12-4 アテゾリズマブ・ベバシズマブ療法を retry した症例の検討

山梨大学 消化器内科

○鈴木 雄一朗、大澤 玲於奈、小宮山 泰之、中嶋 奈津子、高田 ひとみ、村岡 優、

佐藤 光明、前川 伸哉、榎本 信幸

OS12-5 Atezolizumab + bevacizumab 併用療法後の Lenvatinib の治療効果～多施設共同研究～
LINKS (九州大学 第3内科肝臓研究室関連施設)

○田代 茂樹、上田 哲弘、田中 紘介、多田 靖哉、佐藤 丈顕、大穂 有恒、吉本 剛志、

田中 ゆき、山下 晋作、樋口 野日斗、荒武 良総、宮崎 将之、千住 猛士、本村 健太、

杉本 理恵、井本 効志、合谷 孟、田中 正剛、国府島 庸之

OS12-6 アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法を受ける進行肝細胞がん患者における Health-related Quality of Life を含めた予後予測因子の検討

¹ 東海大学医学部 看護学科、² 東京医療学院大学 看護学部、³ 東海大学医学部 内科学系消化器内科学、

⁴ 東海大学大学院医学研究科 先端医科学専攻

○庄村 雅子¹、岡部 春香¹、榊原 麻弥¹、佐藤 えみ²、白石 光一³、荒瀬 吉孝³、鶴谷 康太³、

広瀬 俊治³、三島 佑介⁴、加川 建弘³